

EPO九州 環境政策 セミナー2011 in 沖縄

このセミナーでは、サンゴの白化現象や生物分布域の変化など九州・沖縄地方で現れている地球温暖化の影響ではないかと考えられる自然環境変化や地球温暖化に対する対策について講演やパネルディスカッションを行い、地球温暖化の影響や生物多様性の保全について皆様とともに考えていきます。

温暖化の影響と 生物多様性

講演 「サンゴは海のカナリア」

—サンゴ礁が伝える環境変化—

琉球大学理学部教授 山崎 秀雄

パネルディスカッション

パネリスト (順不同 敬称略)

- ・堤 純一郎 (琉球大学工学部教授)
- ・キャサリン・ミュージック (環境教育・海洋学者・日本水中映像株式会社)
- ・山城 正邦 (沖縄野鳥の会会長)
- ・案納 昭則 (水中写真家・NPO沖縄県ダイビング安全対策協議会)
- ・奥田 直久 (那覇自然環境事務所長)

司会 山崎 秀雄

定員 80名

対象 環境政策に関心のある企業、行政機関、環境NPO・環境NGO団体職員、教育機関関係者、市民、学生等

日時
会場

2011年

1/27 木

14:00~16:00 (13:30受付)

沖縄県市町村自治会館
ホール

那覇市旭町116-37 TEL.098-862-8181

参加無料

◎事前申込者優先となっております。下記項目をご記入の上、E-mail,ファックスにてお申し込みください。

申込E-mail: info@epo-kyushu.jp

申込FAX: 096-312-1894

お名前:

ご所属:

電話番号:

E-mail:

いただいた個人情報は、当セミナー開催管理、EPO九州からのお知らせに限り使用いたします。



主催:九州地方環境事務所(那覇自然環境事務所)



実施主体:九州環境パートナーシップオフィス
後援:沖縄県、那覇市、琉球新報社、沖縄タイムス社

